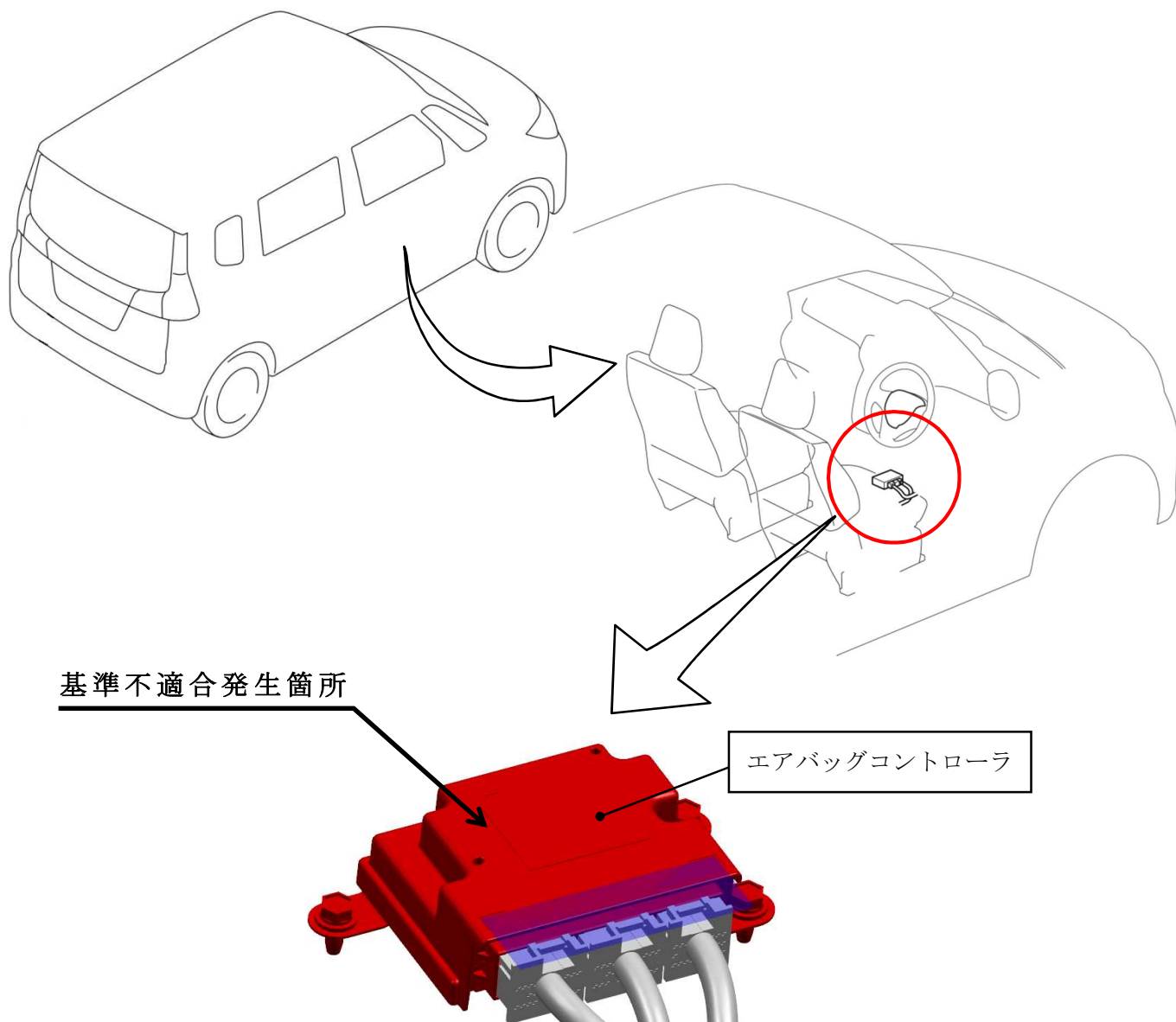


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

エアバッグコントローラ

エアバッグコントローラにおいて、制御プログラムが不適切なため、イグニッションスイッチをオフにした後、特定のタイミングで再度イグニッションスイッチをオンした場合、制御プログラムが消去されてしまうことがある。そのため、エアバッグ警告灯が点灯し、衝突時にエアバッグが展開しないおそれがある。

改善の内容

全車両、エアバッグコントローラの制御プログラムを書き換える、または、エアバッグコントローラを対策品に交換する。

識別：車両の運転席側インパネ下部付近に、緑色のシールを貼付する

注： は、制御プログラムを書換える、または交換する部品を示す。